

## 福山市産業支援者連絡会議 議事要旨

日時:2022年(令和4年)2月21日(月)13:30~15:00

場所:オンライン開催

### 出席団体

福山商工会議所, 福山北商工会, 福山あしな商工会, 神辺町商工会, 沼隈内海商工会,  
(公財)ひろしま産業振興機構, 広島県中小企業団体中央会福山支所,  
(一財)備後地域地場産業振興センター, (株)日本政策金融公庫福山支店,  
(株)商工組合中央金庫福山支店, ハローワーク福山,  
広島県商工労働局商工労働総務課東部産業支援担当  
広島県立総合技術研究所東部工業技術センター

### 議事内容

#### ■まん延防止重点措置期間における市内事業者の状況について意見交換

##### 【業種別】

- ・すべての業種に, 原油高などの材料費高騰による影響が広がっている。
- ・製造業は受注が比較的好調だが, 価格転嫁が課題。また, 外国人技能実習生の入国が難しい状況が続いており, 人材確保も課題。
- ・アパレル関係は, ワークウェアは比較的好調だが, カジュアルが不振。
- ・飲食業, 旅行業は年末にかけて, 回復傾向にあったが, 再びまん延防止等重点措置の影響を受け減少。
- ・飲食業のテイクアウトなど業態により売上が伸びている分野もある。
- ・建設業は, 新築需要はあるものの, 仕入れが難しい部材があり影響を受けている。
- ・サービス業は, 特に対面によるものは影響が大きい。

##### 【融資】

- ・融資の相談が, まん延防止重点措置の影響を受け再び増える見込み。
- ・飲食業は, 支援金の充実もあり, 資金繰りは対応できている事業者も一定程度いる。

##### 【雇用】

- ・有効求人倍率, 新規求人件数共に昨年同月と比べて改善傾向。
- ・雇用調整助成金は, 前回の緊急事態宣言時の申請事業者の再申請者が多い。
- ・窓口は混雑している状況ではない。

##### 【市内事業者の取組事例】

- ・感染症拡大の影響を受け, ECなどに積極的に取り組む事業者が増えている。
- ・テレワーク促進に取り組む事業者が増加。
- ・コロナ禍を受けて, 改めて販路拡大に取り組む事業者も増えてきている。

## ■次年度事業について

- ・福山市の次年度予定事業、広島県の新年度予定事業について説明
- ・支援機関から

展示会出展に向けた商品開発事業、創業・デジタル化推進などのセミナーを強化  
DXの取組強化として各種のオンライン申込を実施、インターネット相談窓口を設置  
コロナによる資金繰りに困っている事業者を引き続き支援。

コロナ後を見据え、事業者にさまざまな気づきを与える取組を強化 など

## ■福山市産業振興アクションプラン策定について

- ・市からプランの概要(全体構成等)を説明

企業訪問や福山市産業支援者連絡会議構成団体や企業組合との情報共有が推進の柱。  
市、産業支援機関、企業がそれぞれの役割を担い、連携して産業の活性化に結び付けていくことが重要。

各取組において、各支援機関と連携し目標を達成していきたい。

## ■その他 質問

- ・融資窓口では、原油高を直接的な影響とする融資相談は増えているか？

→特別、原油高としての融資の相談ではなく、コロナによる影響全般として受けている状況。

## ■情報共有など

- ・産業・地域版デジタル実行計画を策定について報告。
- ・「国、県、市 中小企業向け支援制度合同説明会2022」(3月18日14時からオンライン開催)を案内。
- ・事業者向け支援制度を一覧でまとめたものを市で作成。事業者への周知を依頼。

以上